

学校再編だより

萬歳小学校

— 第4号 —

— 保護者と地域の協働による検討会議 —

令和5年10月発行

旭市教育委員会教育総務課 学校再編室

第3回萬歳小学校の再編に係る 地域検討会議を開催しました

10月4日（水）午後6時30分から干潟公民館1階ホールにおいて、萬歳小学校地域検討会議を開催しました。

今回の会議では、前回委員から意見のあった「小学校の広域統合」、「干潟地域の避難所」、「古城小学校の整備方針案」、「統合に向けた事前交流」について説明し、その後、萬歳小学校地域検討会議としての検討結果をまとめる報告書（案）について協議しました。

また、今回の意見交換では、古城小学校へ統合することについて委員の賛否を再度伺いました。「子どもの気持ちや学習の充実を最優先に考えて賛成」、「萬歳から学校がなくなるのは寂しいがやむを得ない」などの賛成意見が多数あり（詳細は裏面に掲載）、全体の方向性としては、古城小学校への統合に「賛成」としてまとめられました。

次回の会議では、統合に向けての要望事項などを取りまとめていくこととなります。

※中和小・古城小の地域検討会議においても古城小への統合に対して「賛成」で意見がまとめられました。



統合先となる古城小学校の校舎外観



古城小学校教室の様子

第4回会議開催予定 日時：令和5年11月7日（火）午後6時30分から
場所：干潟公民館1階ホール

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

第3回萬歳小学校地域検討会議で出た主な意見

委員から出た意見を要約して掲載しています。

○場所的には干潟中学校辺りがいいとは思っているが、実際は難しいと思うので、古城小への統合で仕方がないと思っている。

○学校位置に関しては100%賛成とは言えないが、古城小以外に検討するような案がないということなので納得している。

○統合には賛成だが、古城小の場所については賛成反対どちらとも言えない感じである。

○保護者の方達の意見を聞いて、子どもたちに人数多く学べる機会を与えるためにも、古城小を活用して早く統合してもいいと思った。

○子どもの気持ちや学習の充実を最優先に考えて賛成。現状10名を下回る学年が出ている中で十分な教育が受けられるのか疑問。また車の場合、干潟中辺りも古城小もさほど時間は変わらないと思う。

○自分の子からいろんな子と交流して楽しかったという話を聞くと、早く多くの子達と一緒に学校生活を送れるようにしたほうがいいと思う。

○体育の授業だったり、チームを組んでの授業だったり、現状できないことが出てきているので古城小への統合で賛成。

○子どもたちの安全が一番大事だと思うので、危険性が一番低い古城小が一番いいと思う。

○現状で1学年10人切っている状況なので、早く統合して人数が多いクラスになったほうがいいと思う。

○もっと統合することをいろんな人に知ってもらったほうがいいと思う。あとスクールバスを安全に乗り降りできるのは当たり前で、その周りの道もしっかり整備してほしい。

○中学校と統合が重なると子どもたちも大変なので、早め早めに進めてもらいたい。

○人数が増えればそれだけいろんな影響を受けると思うので、なるべく早く統合の話を進めてもらいたい。

○統合場所に関して議論しているくらいなら、子どもたちが学校生活をよく送れるような議論をしたほうが建設的。

○萬歳地区に学校がなくなると町が廃れてしまうので、せめて干潟中辺りに学校ができないかと思っていたが、保護者の方達がそういう考えなら賛成する。

○萬歳に何もなくなってしまうのはすごい寂しいが、子どもたちが第一で、保護者の方達の考えもわかったので、やむを得ないと考えている。

○3校で統合してもすぐにまた同じ状況になるので、先を見据えた判断が必要。また安全面として抜本的な土砂災害対策を示してもらわないと賛成できない。

○子どもたちが安全で安心できる学校生活を送るということが第一で、今回の古城小学校の整備方針案を見て少しは安心した。

○女子が10名、男子が2名という学年もあるので、子どもたちのことを考えたら同性で遊べる人数がいたほうがいいと思うので、スピード感を持って統合を進めてもらいたい。

